

成人指定
Adult Only

新人提督

〜白鎮守府の性生活日誌〜







うふふっ 提督くどうです？
私の膣内きもちいいかしら〜？

あゝ要旨…あああ
ごめんっボクまた…！

あっ はあ…っ
うふ…またいつばい
膣内射精しちゃいましたね

あゝあ中に出しちゃっ
ごめんっごめんねっ

もお…提督ったら
ホントかわいいわね〜

いいのよ私だって提督の
初めてもらっちゃったんですもの

私の中でいっっぱい
気持ちよくなっって下さいねっ
ほらほらほら〜

うっ
うっ
うっ

あっ…また射精で…っ
あん…私もうっちゃうかも…

うっ
うっ
うっ

うっ
うっ
うっ

うっ
うっ
うっ

あゝ…
あゝ…
あゝ…

あん…そんなに強くおっぱいは
吸っちゃって…うっりですすよっ
もっとうっばりしてあげますね〜

むがっ！
(たったすけてっ！)

うっ
うっ
うっ



雷...むつ無理しないで...

雷...むつ無理しないで...

だろ誰が無理してるんだよ
雷様がこのへんをどう
も...どうも...

もう抜いて...やめなつて...
こんな初めて...雷だろ...やだろ?

うるさいなあ...!
司令官が私を選んだんでしょ?

ええ...うん...うん...
うん...うん...うん...

ええ...うん...うん...
雷の艦内...気持ちよすぎで
すくいつちやいそいでしょ?

まだそんな...じゃあ
望みとおろし...んんん...!

ふえっ?
え? なかだし...え?

はあ...はあ...

ちよ...中で射精したの?
なんでっ? えっえっ?

安全日だなんてゆつて...
も...責任とれ!

う...もう!途中で痛がっても
止めてあげないからね!

だつたら余計な心配...あつ...
しないで...集中してよね...

あつ...あつ...

んんん

えええええ...



電：大丈夫？
痛くない？

はっ…はい…！
問題ないです…！

電の初めての相手に
なっ…てくれて…

司令官さんが電を
選んでくれて…

電は…電は…
艦娘一の幸せものなのです…！

だから司令官さん…
じっばい…じっばい…電で
気持ちよくなっ…てほしいのです…！

やば…も…出る…
電…が…う…つ…と…力…抜…けて…
こ…の…ま…ま…で…を…中…で…

しれえ…か…ん…さん…こ…の…ま…ま…
ぎ…ゅ…う…つ…て…し…た…ま…ま…
だ…め…で…す…か…？

電…う…ん…う…ん…
射…撃…す…よ…う…な…か…る…
く…っ…

ふわあ…あ…あ…あ…
（し…れ…え…か…ん…さ…ん…い…な…づ…ま…は…
い…な…づ…ま…は…し…あ…わ…せ…な…の…で…す…！）

う…ん…う…ん…
は…わ…司…令…官…さ…ん…っ…！
司…令…官…さ…ん…の…が…電…の…中…で…
あ…っ…ん…ん…っ…！

あ…あ…っ

は…っ



うりうりっ
それワッソッ

あつ...んんっ...ちよっ
舞風...やめなつて...

ええく？ノリ悪いなあ...
でもおちんちは...
あはつ：正直でよろしいく！

こればう...の...の...
(ごっご)言て頭でさうらうら...
(...)

まあまあこの
舞風おねえちゃんに
任せなさいつて！

お...おねえちゃん...

いーからいーから！
よーしじやあ特別につ...！

うわわっ...
靴下と生足は揉ませ...！

ワッソッワッソッ
どこまで耐えられるかな？

うわわっ...
な...な...な...
(...)

あはつ出た出たっ
もーガマンがないなあ

うう...なんか...
情けなげ気持です...
(...)



ほくら：舞風おねえちゃんが
提督の童貞もつちやうぞう？

(うわ...私ノリです...コート
しちゃってる？やっぱ...
ドキドキしてきた...)

あ...あ...舞風...あ...あ...

おねえちゃん！

あ：舞風：おねえちゃん...

だじょーぶ...おねえちゃんが
もつと気持ちいいことしてあげるからね。

(うわあああ腕震えてきたっ
えっなんでこんなギンチヨリ
してんのあたし??)

(これあれかな？遊んでるうちに
マジになるちゃうあれかな??)

(えーっ！つてことはあたし
提督のことマジで好きに
なっちゃったわけ?)

(あれっでもこれSEXしてんじゃん？
じゃあ両想いってコートじゃん？
やっぱ...あたし上司と付き合うの？
提督がカレンっ？きやーっ！)

(ボクも童貞じゃなんだけど...
おねえちゃんにだけまじでいいかな...)



あああつ...提督っ...
僕...どうしよう...これっ
どうしたらいいかわかんないよ...!

時雨痛いの痛かったら...

ちつ違う...違うんだ...
提督...僕...なんか変だよ...!

時雨の感じてる顔かわいってばい...
それ...きもちいいって言うんだよ

きもちいい...そうなの...
わかんない...怖だよ...
あつ...ひあつ...

この状況の...
時雨...
う...うん...

う...うん...

ウケヒ

あつ...あつ...
あつ...あつ...
あつ...あつ...

ほら...手...うやうや...私と
一緒にきもちよくなる?

一緒に提督さんの...あつ...はあ...

あああつ...提督...今立...
僕...かあああ...

僕も気持ち...あああつ...
あつ...あつ...

あつ...かあ...私...あつ...
ふにやああ...あつ...



ううん...ちよつとお...
いつまで見てるつもり?

あつ...いめん...
瑞鳳の中がキレイなの...

はあつちよつ...
なな何言ってるの?

ききつキレイ...とか...
んなわけないよ...

ううん...キレイなピンク...
それにちよつちやくてひくひく
動いて...なんか可愛い...

かわつ...なな...
うう...

...ツもう!おわり!
提督がどうしても...から...
格納庫見たいって言うから!

しょうがなく見せて
あげてるんだからね!

え?格納庫...して...?

ううん...もおおつ...
恥ずかしがるから...
言ってるの...にちよつとお!

あはは...いめん...
ん?これなに?

ききつ...おおつ...
あはは...いめん...
ん?これなに?

わ!うそ...ちがっ
これは...ああうう...?

...瑞鳳...?

あ...!もあ!そうよ!
そうです期待してました!
提督はしたいの?したくないの??

あ...はは...あ...
はら...した...す...



ふあっ
ああっ

あっ
やあっ

んっ…はっの…瑞鳳…
瑞鳳の声…すてきかわらち…

んんっ…んんっ…あっ

（また…可愛らっつて…もぎ…
うれしくなつちやうじゃん…）

えっ…ううっ…
もおお…ばかあ…

瑞鳳の…可愛らっつて…
言ひたてて…ききうう…
しめつて…へん…

あははは…瑞鳳は…
なごめ…

お…手…
…

あ…あ…
あ…あ…

えっあっ…ううっ
は…ら…
…

す…ただ…
…

あ…あ…
（私…
…）

んんん
んんん

んんん

んんん



ほらもつとらちゃん
見えるように広げる
ほお…加賀の補給口は意外と
可愛らしい形をしているな

くっ…私になぜこんな
辱めを…!

あれだけ艦載機を壁とされておいて
口こたえとは…プライドだけは
一航船らしいじゃないか

それは…?
ううう…

それどころか
なんだこれは?

淫らに股を
濡らさがる…

なっ…

辱めを受けながらも
興奮を覚えるとは…
とんだ淫売ぶりだな加賀…

違う…こっこれは
燃料が少し漏れて…

ははッ そんな芝居を
打つてまで男根が欲しいのか!

よしよしではさっそく
その穴を塞いでやろう!

馬鹿…
ちっせうに言いつて…

提督…まっ…あ…
こんなとらちゃんや他の子
たちに気づかれ…

フン…最初から素直にして
おけばいいものを…
ほら入渠室へ来いッ

違う…そうゆう事じゃ…
ちっせう…



ああっ…
まだ膣内に出て…!

あっ

…イっ…ああっ!

なんだまた膣内射精で
達したのか?

さっきまで憎まれ口を
叩いていた女とは思えないな

それ…はっ…

ッ…ひあっ…
胸…ああ

んん…? どうした?
快楽にふけていたのでは
懲罰にならないか

はっ

あっ

ああなるほど…この罰が
恋しくてわざと艦載機を
落しているんだな?

なっ…そんな…そんな事っ…
違う…私そんなはず…
あっ…あああっ…!

ははっ罵倒されながら
達するとは凶星か!
ほら望みどおり
もう一度出してやろう!

(みんな…許して…
わたしもう…あああっ…)

はっ

はっ

はっ



っ…提督っ…
ちゅと待てよっ

やっやっばやめようぜ
こっこの…ああっ

ひらっ…あああ奥…
みっ見んなよおっっ

自分で夜轉志願しておいて
今更なにを…もしかして怖くなったか？

ぼっばつきやろお！
そんなわけっ…

ほう…キレイな処女膜じゃないか
初物とは感心だな天龍

誰が男なんかと！
おっ俺はあつ…あんただから…

っっっ

っっっ

っっっ

私にカラダを捧げたいし？
殊更に感心したぞ…

おっ俺の気持ち…わかってくれたか？
あんたが望むなら夜戦だってなんだって…！

はっ

はっ

そうかそうか！ならばさっそく！
別室で各鎮守府の提督達をお待ちなす！

いやあ初物好きの提督ばかり
集まってな…困っていたところだ
さあ私のために働いてこい！

えっなに…言ってるで…
ていこ…



ほら天龍：お前の尻穴なんぞに
また射精して下さったんだぞ…
礼を言わんか礼を！

くそ…なんで…
なんでだよ提督…！

俺は…あなたの事
本気で信じて…ううっ…

んんん…その信頼に応えて
駆逐艦にも劣る性能のお前を
こんなに重用してやつてるだろっ？

こっ…こんなじゃねえ…
俺は…俺はっ…あああ…

せめてもと思つて処女だけは
私がもつてやったのに…

もう快楽を覚えるとは
なんとも淫らな女だな天龍

いやいや提督殿！このナマイキな
所がまたよいではないですか！
私は気に入りましたぞ！

んんん…

ほらもつとかけてやるぞ小娘！
フハハハッ…

くっ…クンジンイとも…
やめ…気持ち悪いんだよ…

ケツ穴に中出しされて気をやる
淫売が笑わせおるわ

提督殿…その器をワシらも
前を拝借してよろしいかな？

なっ…それだけは…頼む…
やめさせてくれ提督…！

ははははは…どうぞ
避妊など必要ありませんからな！

…っ…ううっ…
ちくしょお…ちくしょお…



んんっ…んむ…ちゅ…
はあ…はあ…

どうしたほら手が動いたらんぞ！

はっはい…申し訳ありません…！
「…これでよろしいでしょうか？」

おおっそらそら…
うう射精すぞ…
「ほびす飲みたまえ」

えっあ
あっ…

あっコイツ…！
ワシの精液は
飲めんとどうのか！

「ほらほら…
口の中いっぱい…」

どうした様名？
腔内に射精されて気が逸れたか？

いえっ…様名が悪いんです…
もつもう一度…今度は大丈夫ですから…！

(提督：様名は…様名は…
提督のお役に立てるなら…)

(どんなことでも大丈夫です…
だから…だから様名のこと…！)

ぐわっ

ぐわっ

ぐわっ

ぐわっ

ぐわっ

ぐわっ



ほくろ…意外どうまい
じゃないか大井…どこで嘗えた？

うるさいわね…そんなの
どうだっていいじゃない

命令どおりましたんだから
約束は守りなさいよ！

ああ…お前が満足させてくれたら
北上には手を出さないぞ

じゃあ…！

おいおい誰がもう満足
だと言った？ん？

く…ん…ん…

反抗的な態度は直らん…
まあ…こいつ

大井がダメなら北上に
命令してさせるだけだ

…ツ…ん…ん…ん…ん…ん…ん…
絶対に許さなかつた…

ならもつと真剣に奉仕することだ
私は強要などせんが？ハハハツ

…ん…ん…ん…ん…ん…
く…ん…ん…ん…ん…



おっ北上は初モノか…
私の為にとっておくとは
感心感心…ハハッ

満足させられなかったお前のせいだ
北上がこうなってるのは大井…
お前のせいだろうか？

(そんな…私のせい…？
私のせいで北上さんが…？)

ほら聞こえるか？
北上の愛液と血が男根に
絡みつく…やらしい音が

あああッッッッ
北上さん…北上さんっ！

提督…ッッ
なんで…なんで…！

あ…ああ…
北上さんの…

あ…ああ…
あ…ああ…

おほッ提督殿…大井のやつ
急に締め付けてきましたわ！

くおったまらん…
中に射精すぞッ

ハハッどうした大井ッ…本日は北上の
痴態を見て悦んでるんじゃないのか？

ひあ…あああ
きた…がみさッ…

おっおっ…いっ…いっ…
北上のお前を…
さらに締め付けておるわ…！

(違う…私はそんな…私はただ
北上さんを…北上さんのことを…！)

(北上さん…めんなさい…わたし…
わたし…あ…あああ…！)

あ…ああ…
あ…ああ…

あ…ああ…
あ…ああ…



うわおっ俺みたいな一平卒が
那珂ちゃんにぶっかけ出来るなんてッ！

射精すよ…射精すよッ！
那珂ちゃ…うッ！

きやっ熱…あ…
ありがと…いっぱい出たね…

おっ俺も…

んん…

み…みんな…熊鷹のアイドル
那珂ちゃんで見抜き出来て嬉しい？

ほらも…とかけちぎって
いいんだからね？

(がんばらないとがんばらないと
解体されちゃうよそれだけ…)

俺もう見るだけなんてガマン
できねえよ…！提督は解体するから
好きにしていって言ったんだろ？

え…

だったら…

え？
え？



那珂ちゃんの子宮に種付けッ！
おっおお俺の子供孕んでッ！

ばーか もう誰のが当たった
かなんてわかんねーよ

オラもっとしっかり
手動かして奉仕しろよ！
こんだけ順番待つてこれかよ
このクソアイドルが…！

…はあ…！ 那珂ちゃん
がんぼります！

だめだこりゃ…アタマも
大破しちゃってるわ

おんぼろっ
おんぼろっ
ちよんたいよお…

えへへ

こっ壊れた那珂ちゃんも
可愛いよおっおおっ

あはっせいでし出だあ…
せえし…あはははは

ここに居る兵士全員の精液
からっぽに出来たら解体しないで
くれてって嘆願書出してやるよ

そしたら俺達兵士の
性処理アイドルとして使って
やるからがんばれよん？

はあ…

那珂ちゃんは…みんなのアイドル…
みんなのんだよお…沈んだり…
しないんだから…あはは…



イクイクイク電ちゃん
ちゅちゅたまんこに出して...

あつあつ...
提督以外の男のひとにつ...

あつ精液...
中に出されて...
中に出されて...

提督...
いなすま...
いなすま...
いなすま...

あつ...
あつ...
あつ...

ロリまんこのくせに
腫イキ精液バキームツ
うほおつたらんつ

あああつあかんつ
あかんて...
あかんて...

臍内はあかん
あつあつあつ出...

おとおつ精液
押し返されるッ!

あつあつ...
あつあつ...
あつあつ...

あつ...
あつ...
あつ...

あつ...
あつ...
あつ...

誰とか言ったか?
どうだ新しい主人様の
精液の味は...

あつ...
あつ...
あつ...

は...
は...
は...

どうしたほら!
徳けてないで主人様の一物を
口でキレイにせんか!

貴様のようなオタ艦を使って
やってるだけでもありがたいと
思えよらん?

はあつ...
あつ...
あつ...

あつ...
あつ...
あつ...

あつ...
あつ...
あつ...

夜戦は初めてで...
お役に立て...
お役に立て...

駆逐艦はあまり使えないと
思っていたが...
なかなか名を知られるな

はつはつはつそうか
提督殿! わたしはこの艦娘を
購入させて頂きますぞ!



うおっ...もう一発...
出る出る...

ああ...
まさに隆内...

んんん...もう締りが悪く
なってるやがったか

まあいせん廃棄される
ような艦はこんなもんか

お前の育て方が悪いのさ
俺の仕込んだ五月雨のこの
しめつけ具合...うの出...

はははっ溢れた精液飲んで
やがる...精液中毒じゃねーか

五月雨...やめ...
沈んじやダメだ...っ

あ...あ...
あ...あ...

あーっ...ちほもろタヌだ
もう壊れちまうぞ...

やっば殴りなさいと
ちっども使えませぬー

あ...あ...
あ...あ...

改造前の夕立ちちゃんが、いぼん
かわいだよ...っ...

んむ...んっ
ゆつ夕立ちちゃん...

んむっ
こいつは...なんだっけ？朧月の
ウチにそんなのいたか？
まあどうせ捨てるんだし...っど

ソ連に行く前にたっぶり
燃料飲んでおけ...ほれほれっ

五月雨...
五月雨...



ふあああッイクッ...!
まだイっちゃいます...!

ピストンする度に絶頂とは
とんだ淫靡だな島風

そんなことなッ...あッ
もう何時間も...突かれてッ
あッイクッ...ああッ!

連続アクメこれで何回目だ?
私が射精するまでイキ続ける
つもりか? んん?

もおッ...イきたくない...!
とめて...とめてよお...
もおやだああッ!

おいおい司令官を差し置いて
自分だけ快楽に耽りその上
もうやめろだろ?

そんなに射精して欲しいなら
子宮に直接...ふんッ...!

ひぎい...ッ!
あああッ出てッ...!

無いのがッ...出ッ...
イク...イク...あああッ!

膈内射精されてまた絶頂か?
ならもっとな受け取れッ!
おらッ!

ひぎッひぐッ...!
ひああああッ...!



わんわん

あああつ...また出てっ...

しれえ...もうやめてくだばらっ...

敵弾回避訓練は始まったばかりだぞ...しっかり回避しろよ!ほらもう一発行くぞっ

ふあああつ...せええき...もう入りきらなです...っ

はあつ...はあつ...ほんとに赤ちゃんできたり出撃...できなくなつちやう...!

ああそうだったら即解体処分だな

えっ...!そんなっ...!しれえっ...やだっやだよお...

それが嫌なら自慢の回避率でしつかりよけ...うっ...もう一発...っ!

やあああつ...だめだめだめっ...お願い当たらないでえ...!

さあまたまた行くぞ!

あ...ああ...

わんわん

わんわん

わんわん

わんわん

わんわん



てーとくももっとなっ
もっとなっかぜっ
あ ああっ……

しまかせちゃんばかり
ずるいですよお……

しれえ…雪風にも…
雪風のおなかのなかにも
しれえのせえしらせてえ…

ん？まだ足らんのかあ？
子宮も腫もすでに精液タンクで
もう入りきらんぞ

もおっ…今はてーとくの
おらんしませのモノ
なんだからあ…っ！

あ
あっあ
ねってーとく…射精して…
はやくっ…イかせっ…

もし孕むような事があったら
即退役 解体されるんだぞ…
それでも出して欲しいのかっ…

ららっ ららからあ
しまかせは当たんないもんっ
もっとなっ…はっとなっ…射精してっ…

ほお…なら試してやろう…
フンッ……

ふあああ……腹内に出て…
子宮も腫れあがらなっしゅ…あっ…

おえっ雪風にも…
当たってもいいからあ…っ！

どうなってもいいから
しれえのせえし…っ

しまかせも…もっとなっ…てーとくの
おらんちんでイキたいの…っ

(…)
…次はどいつにするか…(…)

アッ
アッ
アッ